

2024 年 空間情報学講習会 開催報告

一般社団法人 日本写真測量学会 関西支部では、2024 年 8 月 30 日（金）に「空間情報学講習会：写真測量編」を開催しました。本講習会は、大阪府立大学 I-site なんば（大阪市浪速区）を会場とし、大学の学生や教員、社会人等、28 名が受講しました。

日本写真測量学会関西支部では、空間情報の計測と利用に関する技術を基礎から学ぶ空間情報学講習会を 2013 年から継続して開催してきました。3 年を 1 期とし、1 年目で 4 分野（写真測量・衛星リモートセンシング・レーザ計測・GIS）の基礎編を、2・3 年目で 2 分野ずつの基礎～中級編の講習会を開催しました。

コロナ禍の 2020 年から 2023 年までの休止期間を経て、今年講習会を再開しました。学会の原点に立ち戻り、写真測量分野に焦点を当てました。講師には写真測量分野で長年活躍されている織田和夫氏（アジア航測株式会社）にお引き受け頂きました。当初は講師・受講者とも同会場に集い、対面形式で実施する予定でした。ですが台風 10 号の影響で講師の織田様のみオンラインで参加する形式に進めました。

「写真測量とは」「解析写真測量とデジタル写真測量」「コンピュータビジョンと写真測量」という 3 コマを 90 分ずつ教授頂きました。各コマの終盤と全体の終わりにも質疑応答の時間を設けました。質疑応答では、写真測量と関連する用語、例えば「SfM」や「フォトグラメトリ」との違いや、写真測量の歴史、NeRF や 3D Gaussian Splatting 等の最近の動向等に関する質問が寄せられ、一つ一つ丁寧にご回答頂きました。講師の織田様にはこの場を借りてお礼を申し上げます。

講習会終了後、測量系 CPD 協議会において認定された学習プログラムが希望した参加者に配付されました。地理情報システム学会の GIS 上級技術者教育達成度履修ポイントに申請できる参加証は後日希望者に配布されました。

また、本講習会では、参加者の要望や講義内容・運営に対する改善点を明らかにし、次回以降の講習会に活かすことを目的にアンケート調査を実施しました。ご協力いただきました参加者の皆様には、この場を借りて感謝申し上げます。詳しいアンケート結果や感想は以下の URL に公開しております。ぜひご覧ください。

<http://www.jsprs-w.org/training.php>

本支部では、内容は未定ですが、引き続き次年度にも講習会を開催する予定です。なお、本講習会は、一般社団法人 地理情報システム学会 関西支部の後援により開催されました。ご協力いただきました皆様には、この場を借りて厚く御礼申し上げます。



図1 講習会の風景



図2 講師（織田氏）と講習会の風景